



千地申第3号

「安全が経営のトッププライオリティと考えられない事象を是正するため」の緊急申し入れの団体交渉を行う！

1. 成田駅で行われた安全を軽視していると言わざるを得ない勤務指定を危惧することから、単独で担務に就ける判断基準を明らかにすること。

【会社回答】

職場の特情等を総合的に勘案し、判断したものである。なお、業務に必要な教育・訓練は実施していく考えである。

2. これまで、幾度となく人材育成に関する労使議論において「必要な教育・訓練等を行っていく考えである」と回答しているが、確実に行われているのか明らかにすること。

【会社回答】

業務に必要な教育・訓練を実施しているところである。

3. 箇所ごとの特情に合わせた各担務の教育・訓練等を受けていない社員は、その担務に就かせないこと。

【会社回答】

職場の特情等を勘案し、今後も状況に応じて、都度判断していく考えである。なお、今後も業務に必要な教育・訓練は実施していく考えである。

特徴点

現場長の判断！？

今回はイレギュラーではあるが特情を考慮した。環境や技量、業務内容や知識、経験・経歴があり、他箇所での取扱いがあった。本人には業務に就けるか確認しており、継電の取扱いの経験がある事、担務での泊まり見習いは行っていないが、日勤の合間で3回数時間の見習いを行っている。周りがサポートするから不安があったとは思っていない。チームで業務を行っているので、一人で作業する時間に超勤対応でフォローしていることは問題ではない。他に勤務変更の連絡をすることは出来たが特情を考慮して行っていない。初めて一本で業務に就く時の不安は1徹でも10徹やっても同じである。このことから総合的に勘案し、現場長が判断した。経験が無い人にやらせることはないし、個人把握には努めている。見極めは行っていないが、担務に就かせたことは問題ではない。

支社の見解

認識一致せず！

支社へは報告・共有・お伺いがあるが、今回は共有にあたる。支社が現場の良し悪しの判断をしているわけではなく、現場長の判断を聞いただけ。支社はタイムリーに報告を受けているわけではなく勤務変更を行う際には報告を受けていない。最終的に現場長が判断するものだが、職場からの意見が上がっていることは受け止める。本人の習熟度を勘案して判断することであり、省令等で定められているもの以外に判断基準はない。これまで行ってきた教育・訓練を否定するものではない。教育・訓練はリスクを減らしていくためのものであり、定期的に行う訓練は把握している。コミュニケーションで解決できるものも多くあるので、不安があれば声を上げていただきたい。これまでの教育・訓練を見直すことは否定できないが、箇所ごとの特情に合わせた訓練は必要であり、今後も安全レベルの維持・向上に努めていく。

成田駅の事象は、必要な教育・訓練が行われていたとの会社回答に納得出来ない！しっかりとチェック機能を果たし、安全で安心して働ける職場を作っていこう！！不安なまま業務に就く事をさせない為に、これからも職場の声をしっかり上げていこう！ご意見をお待ちしております！